

平成26年12月17日

投資者の皆様へ

T&Dアセットマネジメント株式会社

12月17日の弊社投資信託の基準価額の下落について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

足許の市場動向と弊社投資信託への影響に関しまして、下記の通りご案内いたします。

今後ともお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

◆ 弊社投資信託への影響

ファンド名	平成26年 12月16日 基準価額(円)	平成26年 12月17日 基準価額(円)	騰落幅 (円)	騰落率 (%)
欧州新成長国株式ファンド	5,589	5,169	▲420	▲7.51

(小数点第3位以下四捨五入)

◆ 市況情報

	平成26年12月15日	平成26年12月16日	騰落率 (%)
MSCI EM Eastern Europe (ユーロ建て)	267.95	243.98	▲8.95

海外の市場については基準価額への影響を考慮し、12月15日と12月16日を比較しています。

(小数点第3位以下四捨五入)

	平成26年12月16日	平成26年12月17日	騰落率 (%)
ユーロ	146.54	146.21	▲0.23

為替レートは三菱東京UFJ銀行の対顧客公示相場の仲値

(小数点第3位以下四捨五入)

出所:MSCI、ブルームバーグ

- MSCI EM Eastern Europe (ユーロ建て)は、MSCIが開発した東欧・ロシアの株式市場全体の動きを捉える株価指数です。同指数に関する情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その正確性及び完全性をMSCIは何ら保証するものではありません。その著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

◆ 足許の市場動向

12月16日の東欧・ロシア株式市場では、原油価格の急落を背景に市場のリスク回避姿勢が強まり、主要株価指数が全体的に下落する展開となりました。

国際的な主要原油先物指数の一つであるWTI(ウエスト・テキサス・インターミディエート)が16日に一時1バレル54米ドルを割り込むなど、原油価格の下落が続いているため、ロシアをはじめ産油国の通貨を売る動きが進む中、投資家心理の悪化が株式市場にも波及し、ロシアをはじめ、新興国において株価は下落しました。

この東欧・ロシア株式市場の下落、円高ユーロ安の影響により、前記のファンドの基準価額が前日比5%を超えて下落しました。

◆ 今後の見通し

当面の株式市場は、原油価格の下落が各国の実体経済に及ぼす影響を見極めながら、変動性の高い展開となると想定されます。しかしながら、現時点での株価の急落は短期的なリスク回避の動きによるものが中心であるとみており、市場の過度なリスク回避姿勢が和らぐ局面で、株式市場は落ち着きを取り戻すとみています。前記のファンドにおいては、中東欧諸国およびロシアの中長期的な高い経済成長に着目して銘柄選択を行っており、引き続き有望と考える銘柄への投資を行う方針です。

以上

当資料はT&Dアセットマネジメントが受益者の皆様への情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成したのですが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また投資信託の取得をご希望の場合は、下記のご留意事項を必ずご確認ください。

投資信託のお申込みに際してのご留意事項

投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券、投資信託証券など値動きのある有価証券(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)に投資しますので、運用実績は市場環境等により変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。これら運用による損益は全て投資者に帰属します。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)をよくお読みいただき、ご自身でご判断ください。

投資信託に係る費用について

◇投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料・・・上限 4.32%(税込)

信託財産留保額・・・上限 3.0%

◇投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用(信託報酬)・・・上限 2.052%(税込)

その他費用・手数料・・・上記以外に保有期間に応じてご負担いただく費用があります。

投資信託証券を組み入れる場合には、間接的にご負担いただく費用として、当該投資信託の資産から支払われる運用報酬、投資資産の取引費用等が発生します。これらの間接的な費用のご負担額に関しましては、その時々各投資信託証券の組入比率や取引内容等により金額が変動しますので、事前に料率、上限額等を示すことができません。

*上記の費用の合計額については、投資者がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

*詳細につきましては必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」でご確認ください。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、T&Dアセットマネジメントが運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資される際には、「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容をよくお読みください。